

Adobe Campaign v8

ベーシックコース

- コース目的：Adobe Campaign v8の機能全般を学習し、パーソナライズされたマルチチャネルキャンペーンの作成方法を習得します。
- 受講対象者：Adobe Campaign v8に関わる全ての方
- 実施日数/時間：2日間 / 10:00～17:00
- 前提条件：特になし
- 注意事項：演習操作をするマシンの制限事項がありますので、2ページ目の注意事項をご確認ください
- コース内容

章	内容	実習
1章	Adobe Campaign v8の主要概念とUI	
	主要な機能、クライアントコンソール	あり
	マーケティングプラン、プログラム、キャンペーンの作成	あり
2章	受信者データの管理	
	受信者データへのアクセス、並べ替え、フィルタリング	
	Campaign v8 のGDPR コンプライアンス	
	受信者プロフィールを登録	あり
	受信者／プロフィールデータを参照	あり
	プロフィールの作成と更新	あり
	単純なクエリの作成と、実行	あり
	詳細クエリの作成と、実行	あり
	関数を使用した単純なクエリの作成	あり
	複数のクエリ結果の結合	あり
	標準的な除外の適用	あり
3章	クロスチャネルキャンペーンと複数配信キャンペーン	
	Campaign v8 の通信チャネル	
	マルチチャネルキャンペーンの作成と、実行	あり
	クロスチャネルキャンペーンの配信の概要レポートを作成	あり
	Eメール配信の記述的分析レポートを作成	あり
4章	コントロール母集団の設定と複数配信キャンペーンの送信	あり
	Campaign v8 のトラブルシューティング	
	繰り返しキャンペーンとリターゲティングキャンペーン	
	誕生日キャンペーンの作成	あり
	繰り返しの誕生日キャンペーンの作成	あり
5章	リターゲティングキャンペーンの作成	あり
	A/Bテスト	
	A/B テストの実施	あり
	Adobe Campaign v8とAdobe Experience Managerの統合	
	Campaign v8 とExperience Manager の統合	
付録	AEM のコンテンツエディターを使用したEメールコンテンツの作成	あり
	Adobe Campaign v8のインタラクション	
	インタラクションの機能、用語、アーキテクチャ、環境、オペレータープロフィール、オファの配信	

Adobe Campaign v8コースで利用するマシンについて

Adobe Campaign v8 を操作する場合、Adobe Campaign v8 Client Consoleというソフトウェアのインストールが必要となります。よってご利用いただくマシンには以下の制限がございます。

- Adobe Campaign v8 Client Consoleは**Windows環境にのみ**インストールが可能です。演習の操作をされるマシンはWindowsマシンもし、Macをご利用の場合には、Mac上でWindowsが起動できる状態にしておいてください。
- 操作するマシンでの、ソフトウェアの**インストール権限がある状態**でご参加ください。

上記条件を満たすマシンのご準備が難しい場合には

アドビデジタルラーニングサービス (adlsjapa@adobe.com)宛に、事前にご相談ください。